



「感謝の手紙を書こう！」

～感謝の気持ちを言葉にして、挑戦をあきらめない力をアツス！！～

道徳 キャリア コミュニケーション 国語 表現

- (1) ねらい
- ① 多くの人々が支え・助け合う中で自分が生きていることを感じる力を養う。
 - ② 感謝の気持ちを目に見える形にすることにより（可視化する）、感謝の気持ちが相手の心に届き、潤いのある人間関係が築かれるものであることを自覚できるようにする。
 - ③ 「誰を喜ばせるか」を明確にすることで、人々や公共のために役に立つ実践力を高め、夢や目標に挑戦する意欲を喚起する。

(2) 対象 小学4年生～中学3年生、保護者

(3) 講師 株式会社プロセミ
予祝プロジェクト認定 予祝講師

(4) 形式 所要時間 1 単位時間（土曜授業可）
※ 原則クラス単位で教室等で行います。
※ 複数クラスで同時開催も可能です

(5) 内容 感謝の気持ちを手紙に書こう！

①「感謝している人を明確に」

質問に答えることを通して、自分が感謝している人を明確にする。また、あわせて、気持ちを高めてくれる、元気をくれる人も明らかにする。

②「感謝の手紙を書く」

感謝を感じている人に手紙を書くことを通して、応援してくれる人のためにあきらめないで挑戦したいという気持ち（挑戦する動機）を高める。

③「夢や目標に『目的』をプラスする」

すでに持っている夢や目標に、手紙を書いた人に対する思いを「いつも応援してくれる誰かに喜んでもらうために…」という言葉で加え、「挑戦の目的」を明確にすることで、夢や目標に挑戦し続ける意欲を持たせる。

(6) 費用 「交通費実費」

事前に、プリントのコピーを必要部数お願いします。
事業後、児童・生徒から感想文を送っていただきますようお願いします。

(7) 申込み 実施日2ヶ月位前まで ⇒ホームページトップページ「申し込みフォーム」から株式会社プロセミ 予祝プロジェクト認定予祝講師の方には、当本部から連絡を取らせていただきます。詳細の打ち合わせは、学校の担当者で行ってください。

